



「NIMS-パナソニック先端機能材料研究センター」を開設

国立研究開発法人物質・材料研究機構
パナソニック株式会社

国立研究開発法人物質・材料研究機構 (National Institute for Materials Science、本部:茨城県つくば市、理事長:橋本 和仁、以下 NIMS)とパナソニック株式会社(以下 パナソニック)は、2016年11月18日、「NIMS-パナソニック先端機能材料研究センター」(以下、本研究センター)設立に関する覚書に調印しました。

本研究センターでは、世界最高レベルの研究水準を有する NIMS の材料開発力や材料解析技術と、パナソニックの高い製品開発力や機能材料技術を融合させ、次世代をリードする先端機能材料研究の共同研究を行います。具体的には、次世代太陽電池や蓄電池といったエネルギー関連の材料技術ならびにそれらを高度に解析する技術や手法を中心に、研究テーマの開発加速と、いち早い実用化への貢献を目指していきます。このようなミッション達成に向けて、本研究センターは中長期的な取組の合意とともに推進を円滑に行う研究体制を構築していきます。また、ここで得られた研究成果を IoT/ロボティクス領域やエネルギー領域の製品開発に活用することにより、より良い暮らしと社会の実現に貢献いたします。



調印式を終えて握手する上野山雄氏(パナソニック フェロー、写真左)と橋本和仁氏(NIMS 理事長)

NIMS は、今回の連携センター設立を、新たな産官連携のモデルケースとしての位置づけ、日本の電子産業界の国際競争強化、優位性確保に向けた新たな、大きな一歩とすべく取り組みます。

本研究センターでは、NIMSにおける次世代の先端機能材料研究及びこれら材料の解析を中心とした基盤技術研究を効果的に活用することにより、企業において事業化への開発リスクが高いとされる機能材料研究を加速し、迅速に実用化技術に展開することで新しい事業創出に貢献することを目指します。

パナソニックは、自社の強みを生かし、さまざまなパートナーとの戦略的な提携で、これまでにならぬ新たな価値の創出を目指しています。今回のNIMSとの共同研究では、先端材料研究における画期的なイノベーション創出を実現します。

■新組織の概要

名称:NIMS-パナソニック先端機能材料研究センター

設立日:2016年11月1日

設置場所:茨城県つくば市 NIMS 構内

センター長:宮野 健次郎 (NIMS フェロー)

副センター長:上野山 雄 (パナソニック フェロー)

研究テーマ:次世代太陽電池や蓄電池の材料技術・高度解析手法など

以上

■本発表に関するお問合せ先

(本センターに関すること)

国立研究開発法人物質・材料研究機構 外部連携部門連携企画室 [担当:八重樫]

〒305-0047 茨城県つくば市千現 1-2-1

電話:029-859-2600

(報道・広報に関すること)

国立研究開発法人 物質・材料研究機構 経営企画部門 広報室

〒305-0047 茨城県つくば市千現 1-2-1

TEL: 029-859-2026, FAX: 029-859-2017

E-mail: pressrelease@ml.nims.go.jp

パナソニック株式会社 全社CTO室 技術広報担当

crdpress@ml.jp.panasonic.com